



練馬区社協キャラクター



練馬区ボランティア・市民活動情報

ほけっと

2020(令和二年)

7月

NO.394

発行 練馬区社会福祉協議会 ボランティア・地域福祉推進センター

〒176-0012 練馬区豊玉北 5-14-6 新練馬ビル 5 階 TEL 03(3994)0208 FAX 03(3994)1224

ホームページ : <http://www.neri-shakyo.com>

ブログ「ほけっとのうらがわ」 : <https://blog.canpan.info/neriura/>

WEB (PDF 版) : で検索

テープ録音版は光が丘図書館にあります。

TEL 03(5383)6500

感染症対策に加え、熱中症にも気を付けなければいけない時期になりましたね。お出かけのときも、在宅のときも、水分補給をお忘れなく！ほけっとは今月も特別編成です。2・3 ページに注目！

～掲示板～

初オンライン
開催！！

災害シンポジウム 2020

災害にどう備える！？～日頃からのつながりが地域を守る～

今年度の災害シンポジウムは、新型コロナウイルス感染予防対策として、Zoom を使ってオンラインで開催します。Zoom はご自身のパソコンやスマートフォン、タブレットからシンポジウムにご参加いただける仕組みです。

皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：7月16日(木) 13:30～15:30

内容：

【第1部 基調講演】「様々な防災への取り組み」

講師 高橋 洋 氏 (認定 NPO 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード副代表理事)

【第2部 シンポジウム】

「日頃の生活の中で出来る事」

シンポジスト 練馬で暮らす様々な立場の方々

定員：100名(申込み順)

※インターネット環境のない方は
ご相談ください



【申込み方法】

下記の通り必要事項を記入してメールをお送りください。参加をするための ID、パスワードをお知らせ致します。

◆件名：災害シンポジウム申し込み

◆本文：

①名前、②年代、③申込み動機、④住まいの郵便番号、⑤このシンポジウムを知った媒体 (例：ホームページ、ほけっと、区報等)

◆送付先：volunteer@neri-shakyo.com

締切り：7月10日(金) 17:00

【問合せ】

TEL 03(3994)0208 FAX 03(3994)1224
ボランティア・地域福祉推進センター

目次

※全4ページの縮小版となります

●掲示板・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

●今できるボランティア活動のご紹介・・・・・・2～3

●地域の方々からのマスクありがとうメッセージ・3

●社協情報アラカルト・・・・・・・・・・・・・・・・4

今できるボランティア活動のご紹介

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が解除され、施設などではボランティアの受け入れガイドライン作成など段階的な対策を準備中です。そのような中、これからボランティアしたいと思っている方から「何か私に出来ることはないかしら?」「人の役に立てることはないだろうか?」というご相談が増えていきます。今回は、施設以外でのボランティア活動をご紹介します!



<自宅で支援!>



「ルビふり」

外国籍のお子さんや障害によって漢字を読むことが困難なお子さんに対し、教科書の漢字にひらがなでルビをふる活動です。今回は中学生の国語と公民の教科書をお願いしました。また、数学の問題文や英語にカタカナでルビをふっていただくこともあります。

※子ども達がお休みの期間(夏休み等)に教科書をお渡しし、活動をお願いすることもあります。

問合せ:光が丘ボランティア・地域福祉
推進コーナー(4p参照)



「SNS で在日外国人の方へ必要な情報を届ける」

インターネットを通して日本語が母語ではない方に向けて、英語やその他の言語で「情報の橋渡し」を行う活動が、多くの在日外国人の方を支援しています。

三カ国語を話せる外国籍の男性の活動をご紹介します。Facebook で新型コロナウイルス感染症に関する様々な支援情報を英語・ネパール語で発信したところ、日本語が読めない外国の方がフォローし、必要な情報を得ることができたと、とても喜ばれたとのこと!

言葉の壁を越える支援を SNS でご自宅から発信するのもボランティアの一つの方法です。



<寄付で支援!>

「新型コロナウイルス緊急支援基金

#みんなおなじ空の下」

新型コロナウイルス感染症によって社会を覆う危機的な状況と先が見えない不安は、差別意識や偏見を生む危険性があり、社会の分断につながりかねません。拡大を食い止め、平穏な毎日が戻るために、今私たちができることは何か?そんな思いからつくられた基金です。この思いに共感をもって下さったみなさん、寄付という形の応援をしてみませんか?

詳細は、「#みんなおなじ空の下」で検索、または「ぼけっこのうらがわ」をご覧ください。

「練馬区社協会員になる」

「社協への寄付」

練馬区社協ではだれもが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。この活動をさらに充実させ進めていくためのご支援をお願いします。

問合せ:練馬区社協 総務係
TEL:03(3992)5600



練馬区社協キャラクター
ネリ

<モノを寄付して支援！>

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出を控え、家の整理整頓や断捨離を始めた人が増えています。家庭で使わなくなったおもちゃや本、アクセサリなどを、途上国の子ども達への支援を行っている NPO 国際協力活動団体等へ寄付することもボランティアです。

「シャプラニール＝市民による海外協力の会」

「おもちゃで児童労働をなくそう！」キャンペーンを実施中(7月末まで)。寄付されたモノは連携先のブックオフコーポレーションが買い取り、その全額が同会の国際協力活動への寄付になり、学校に通えない海外の子ども達への支援になります。受付可能なモノは、本、CD、DVD、ゲームソフト、おもちゃ、バッグ、ジュエリー、デジタル一眼レフカメラ、タブレットなど。

問合せ：特定非営利活動法人シャプラニール

＝市民による海外協力の会

TEL: 03(3202)7863

メール: membership@shaplaneer.org

または、同法人ホームページへ

「シャンティ」国際ボランティア会

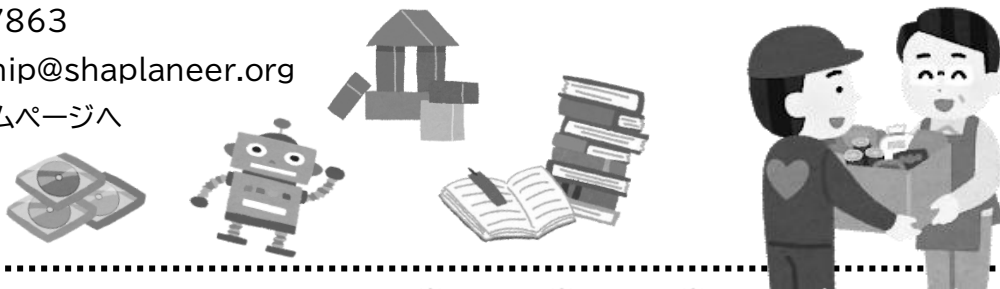
「もので寄付するプロジェクト」で実施中。読み終えた本や、使わなくなったアクセサリなどを提携企業が査定し、その買い取り額が寄付としてアジアの子ども達の教育支援に活用されます。受付可能なモノは、本、CD、DVD、ゲームソフト、商品券、金券、アクセサリなど。

問合せ：公益社団法人

シャンティ国際ボランティア会

TEL: 03(6457)4585

リレーションズ課「もので寄付するプロジェクト」



地域の方々からのマスクありがとうメッセージ

先月号で掲載した手作りマスクの寄付。

その後もたくさんのマスクの寄付を受け取りました。地域の施設や各団体などへお渡ししたところ、受け取った方々から「ありがとう」のお手紙やお電話をいただきましたので、ご紹介します。

購入できない時期に、グッドタイミングでいただけただけなので、本当に助かりました！

とても使いやすいマスクをありがとうございました♡優しいお気持ちに励まされる思いです。コロナ、頑張っって乗り切りましょう！

大人でも作れないようなしっかりと縫ってある布マスク 本当にありがとう！

困っている他の人にも目を向けたやさしさと行動力に「喜び」と「力」をいただきました。

手作りの防護服、 ありがとうございます！

入院されている方の病室移動や転院されたあと、部屋を清掃するときに職員が使っています！本当に助かりました！

また、新型コロナウイルスの第2波、第3波が来た時のストックも足りていないので、そのために大事に取っておきます。ありがとうございます！

